



本社兼新工場（2026年竣工）

- 本社所在地：大阪府大阪市東成区東今里2丁目8番12号
- 事業概要：金属・樹脂の精密切削加工、3Dプリント（多品種少ロットの試作・開発～量産）
- 常時使用する従業員：83名
（2026年5月時点）
- 現在の売上高：17.2億円
（2026年5月期）
- 法人番号：5120001013942
- Web：https://www.yumoto.jp/

湯本電機株式会社（金属・樹脂精密切削加工業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
湯本 秀逸

monozukuri を、かっこよく。

日本のイノベーションを支える試作・開発現場のパートナー

当社は創業85年、金属・樹脂の精密切削加工と3Dプリント（アドバンスプレジジョン）で、最先端産業の「試作・開発」を最速で支える部品メーカーです。平均年齢33歳の若い組織が、多品種少量に短納期で対応しています。

当社が支えるのは、ヒューマノイドやフィジカルAIといった次世代ロボティクス、小型人工衛星などの宇宙開発、そして半導体装置など、日本のイノベーションの最前線です。

近年は宇宙分野に本格参入し、専門ブランド「Stella Mechanics」を立ち上げ、小型人工衛星をはじめとする日本の宇宙開発を担う企業へ部品を供給しています。AIを活用した見積・生産の高度化やDX化により生産性を高め、優秀な人材の採用・育成と、稼ぐ力の向上による賃上げ・雇用創出を通じて、地域とともに成長する売上高100億円企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に売上高100億円達成。
現在の売上高17.2億円から、年平均29%の成長により実現する。
成長産業向けの試作・開発対応力を武器に、内製生産能力の拡大と高稼働・高生産性化を進め、供給力を確保。

課題

- ①ものづくりの成長を支える優秀な人材の採用
→技術者の積極採用と魅力ある職場づくり（平均年齢33歳の若い組織）で人材を確保。
- ②より高い稼働率・生産性を実現する生産システムの構築
→24時間稼働を可能とする設備投資とMES・AIによる生産管理で高稼働・高生産性化。
- ③マネジメント人材の育成 →意欲ある人材を登用し、新拠点・海外拠点を任せられるマネジメント層を計画的に育成。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①優秀な人材の採用・育成：ものづくりの成長を支える技術者を積極採用し、技能習得プログラムで早期戦力化する。
- ②高稼働率・高生産性の生産システム構築：24時間稼働を可能とする高付加価値設備の導入と高度な生産管理で、高い稼働率と生産性を実現する。
- ③成長産業（宇宙・半導体・ロボット等）向けの内製生産能力の拡大：これまで海外に依存してきた高難度部品の国内開発・供給体制を構築し、経済安全保障・サプライチェーン強靱化に貢献する。
- ④短納期・品質・設計提案力を武器とした新規顧客・新分野の開拓と、供給力拡大。

実施体制

- ・意欲あるマネジメント人材の登用（現場を任せられる次世代リーダーの育成）
- ・新拠点での採用と教育（成長を支える技術者の確保と早期戦力化）
- ・メインバンク等との連携による資金・成長支援